

顧客のデータで広告のターゲティング精度を最大化！ Cookie 規制に負けない広告運用を実現する 「LTV-CAPI」機能の提供を開始

株式会社 LTV-X（本社：東京都港区 代表：野口 学夫）は、2,400 店舗以上の運営実績を持つ EC・通販特化型 CRM「LTV-Lab」シリーズの新たなオプション機能として、CRM 内の良質な顧客データを活用して広告効果を最適化する「LTV-CAPI」機能の提供を開始いたします。



LTV-CAPI でできること

「LTV-CAPI」は、「CRM のデータを広告運用で活かす」ことをコンセプトに、LTV-Lab 内の顧客データを各種広告プラットフォームへ直接連携し、ターゲティング精度を大幅に向上させる機能です。ベースとなる「LTV-Lab」は、主要 EC カートと標準連携し、顧客管理からレポート分析、メールや LINE の自動配信までを一気通貫で行える EC・通販特化型の CRM/MA システムです。近年、プライバシー保護の観点から Cookie 規制が進み、iOS 14.5 以降の ATT 施行や ITP により、広告プラットフォームへのシグナルが失われ、計測精度が大幅に低下するという課題が生じています。不完全なデータでは AI の学習が正しく機能せず、入札・ターゲティング精度の低下や CPA 高騰という連鎖課題を引き起こしています。「LTV-CAPI」は、この変化に対応する最新のデータ連携技術によって AI の学習精度を高め、広告のムダ打ちを防ぎながら「本当に買ってくれる人（優良顧客）」への的確なアプローチを強力に支援します。



特徴①：広告の AI が賢くなる！配信精度を大幅アップ

手作業でのデータアップロードは不要です。LTV-Lab のサーバーから広告媒体へ直接データを送信するサーバーサイド連携により、Cookie 規制の影響を受けずに常に最新の顧客データで最適な広告配信を実現します。

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

株式会社 LTV-X LTV-Lab 事業部 お問い合わせフォーム：<https://ltv-x.jp/contact/>

特徴②：「本当に買ってくれる人」に絞って広告を配信！

LTV-Lab の CRM データ（購入金額やリピート状況）を活用し、売上につながりやすい優良顧客を狙い撃ちします。さらに、定期購入の 2 回目以降の自動更新データや実店舗の購入データも送信対象となるため、他社 CAPI ツールでは追えなかった「長期 LTV」を AI が正確に学習します。

特徴③：面倒な「顧客データの連携」を完全自動化！

顧客の識別情報と購買データをサーバー間で直接送信。デバイスをまたいでも確実な名寄せが可能で、AI が「優良顧客像」を正確に把握し続けます。既存データを活用するため、お申し込みから最短で連携開始が可能です。

価格

LTV-CAPI

月額 2 万円～

※別途 LTV-Lab のご契約が必要です。

LTV-CAPI URL : <https://ltv-lab.jp/function/analitics/capi/>

LTV-CAPI 開発背景

弊社は、「世の中の課題をクラウドで解決する」という理念のもと、クライアントを知り、ビジネスを理解することで課題を発見し、クラウドサービスによって解決できるパートナーになりたいと願い、LTV を意識したサービスの創出・提供を続けています。

近年の Cookie 規制強化は、EC・通販事業者様の広告運用において「計測の崩壊 → AI の学習劣化 → CPA 高騰」という連鎖課題を引き起こしており、業界全体の大きな悩みとなっています。弊社がこれまで 2,400 店舗以上の運営実績の中で培ってきた CRM のノウハウと、そこから生まれる良質な顧客データを広告運用と掛け合わせることで、この課題を打破し、さらなる EC・通販企業様の課題解決を図ってまいります。

株式会社 LTV-X について

【会社概要】

本社所在地：東京都港区芝 5-13-18 いちご三田ビル 2 階

代表取締役社長：野口 学夫

事業内容：クラウドサービスの企画・開発・提供

設立：2010 年 9 月

HP : <https://ltv-x.jp/>



＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

株式会社 LTV-X LTV-Lab 事業部 お問い合わせフォーム : <https://ltv-x.jp/contact/>